

算数の学習について

5年生の算数の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考える能力を育てるとともに、活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活に生かそうとする態度を育てます。

1年間の学習内容

	学習する教材名	おもな学習内容
一 学 期	整数と小数	・十進法のしくみを知り、小数の表し方や読み方、位取りができるようにします。
	直方体や立方体の体積	・直方体や立方体の体積について単位の意味を知り、体積を計算で求められるようにします。
	小数のかけ算	・小数に整数をかけるかけ算の意味がわかりその計算ができるようにします。
	小数のわり算	・小数を整数でわって答えが小数になるわり算の意味がわかりその計算ができるようにします。
	合同な図形	・辺の長さや角の大きさを調べ、合同な図形を弁別したり、合同な図形をかいたりすることができるようにします。
二 学 期	倍数と約数	・倍数、公倍数、最小公倍数、約数、公約数、最大公約数の意味や求め方を学習します。
	分数と小数	・分母を小数になおす方法を学習します。
	分数のたし算とひき算	・異分母の分数の足し算や引き算の計算ができるようにします。
	単位量あたりの大きさ	・平均の意味と計算での求め方を学習します。 ・単位量あたりの考え方を使って、混み具合や身の回りの数量を比較する方法を学習します。
	図形の角	・三角形の内角の和が180度であることを知り、それを用いて図形を調べたりかいたりできるようにします。

	四角形と三角形の面積	<ul style="list-style-type: none"> 四角形や三角形の面積の求め方を考え、公式を使って計算でそれぞれの面積を求められるようにします。
三 学 期	百分率とグラフ 正多角形と円周の長さ 分数のかけ算とわり算 角柱と円柱	<ul style="list-style-type: none"> 2つの数量の関係を表す割合の求め方を学習し、円グラフや帯グラフにかき表したりできるようにします。 正多角形の意味や性質、円周率の意味やその使い方を学習します。 分数×整数、分数÷整数の意味を知り、その計算ができるようにします。 角柱や円柱の性質や特徴を考えたり、見取り図や展開図をかいたりすることができるようにします。

家庭へのお願い

○宿題やドリル、プリントなどの家庭学習の確認をお願いします。

算数では、繰り返し学習が大切です。授業で学習した内容を、プリントやドリルなどで宿題にしますので、お子さんの取り組みの確認をしたり励ましたりしていただければ、意欲的に学習することにつながるかと思えます。

○用具などの準備をお願いします。

5年生の学習では4年生で使用した三角定規、コンパス、分度器などの用具が必要になります。必要な学習の前に確認しておいてください。また、持ち物の名前の確認もよろしくをお願いします。